

# 美川っ子

R 1.6.20 文責 岡田憲明

## 心に思い描いた 学校の姿は？

5月10日の全校朝礼で「心に思い描く」ことが大切だという話を、子どもたちにしました。全校朝礼後から、続々と子どもたちが校長室前の、模造紙にそれぞれの思いを書いて貼ってくれました。それをそのときに話をした、5領域の力で分類をしてみました。

(5領域は○目標をやり遂げる力、○きまりを守る力、○友達を支える力、○話をつなげる力、○安心を生む力です。)



子どもたちが思い描く「こうありたいと願う学校の姿」で最も多かったのは、5領域の中の【安心を生む力】と関連が強いものでした。【友達を支える力】とも関係するところが大きいものがありました。とりあえず【安心を生む力】に入れてみました。具体的には、「ほかほか言葉が言える」「友達思いのある」「笑顔のある」「なかよし」「けんかをしない」「ありがとう、ごめんね、あいさつができる」「さんづけができる」学校などです。5月の全校朝礼でも話したように、【安心を生む力】の基礎の上にその他の力がのる形で、【目標をやり遂げる力】が発揮されるのですから、当たり前と言えば当たり前です。子どもたちの「安心してのびのび生活したい」「励まし合って伸びていきたい」という願いが伝わってきました。次に多かったのは【きまりを守る力】と関連が深いものでした。具体的には「静かに廊下を歩ける」「きまりを守る」などです。集団のルールの上に、安心できる学校があることを子どもたちの願いが物

語っています。

さて、そういった心に描いたことを、実現するためにはどうしたらよいのでしょうか？一人一人が描いているものに向かって進んでいくことも大切なことです。しかし、子どもたちにも話しましたが、「学校は集団で伸びていくこと」を学ぶ場です。どんなに、些細なことでも「なかまで考える」ことで解決策が見つかることがあります。一人で考えるのではなく「みんなで考えて」解決ができるようにしてほしいと思います。「みんなで考える」のですから、意見がぶつかり合うこともあるでしょう。しかし、「本当の友達」であればこそ、そういう話ができるのではないのでしょうか。「嫌われるかもしれない」から話をしないのではなく、「嫌われても、君のためには話をする」のが親友・心友・真友だと思います。

「失敗をしない美川小の子ども」ではなく、「失敗をしても、話し合いを通して、失敗を乗り越えることができる美川小の子ども」になってほしいと私は願っています。

## 参観日・学校保健委員会・親子レクリエーション



6月9日(日)にフリー参観日・学校保健委員会・親子レクリエーションを開催しました。日曜日のお休みのところ、多数の皆様のご参加がありました。

ありがとうございます。



今年度新たな取り組みとして行ったものが、美川小学校PTA運営部主催学校保健委員会です。今回は、テーマを「ゲームやスマホの時間を見直して、体によいことやってみよう」として、いろいろなアクティビティのコーナーを作って、なかよし班に分かれた子どもたちと保護者の皆様に体験をしてもらうというものです。



「ゲームやスマホばかりに時間を奪われるのはもったいない」「楽しいことを見つけよう」ということで、PTA運営委員会の皆さんが一肌脱いでくださいました。コーナーは【紙飛行機競争】【姿勢チェックと体幹トレーニング】【お箸の持ち方名人】【いくつ積めるかな】【イラスト伝言ゲーム】【クイズに挑戦】の6カ所です。時間が限られていたこともあり、一班3コーナーずつしか回れませんでした。子どもたちが回っていく様子を見ていました。どのコーナーでも、とても楽しそうに活動していました。保護者の皆さんのサポートもうれしそうでした。活動のあとに、「別の場所も行ってみたいかった」という声が聞かれました。本当にその通りだと思いました。少し心がほかほかしてくるような一時を過ごすことができました。



# そして午後からは



PTA生活補導部主催「親子レクリエーション」でした。1・2年親子種目の【オセロ】、3・4年親子種目【美川急便】、5・6年親子種目親子【成長物語】、【綱引き】、



【美川っ子リレー】と「レクリエーション」といいながら、結構ハードな内容、ボリュームです。



ここに載せている写真は小さく見にくいですが、大きくして見てみると、参加しているご家族の皆さんも、子どもたちも実によく笑顔です。この日は、朝からご家族の皆さんにお世話になり、たっぷりお疲れあう時間がありました。多くの人数で集まって、こんな風にふれあうことができる時間をもつことは、安心感や、信頼感などを養う上でも大切なことなのだと改めて感じることができました。



せっかくのお休みの日に一日学校の行事に参加してくださいました。本当にありがとうございました。子どもたちにとってはとってもうれしい、充実した一日となりました。

せっかくのお休みの日に一日学校の行事に参加してくださいました。本当にありがとうございました。子どもたちにとってはとってもうれしい、充実した一日となりました。

## 交通安全教室 (中・高学年)



6月3日(月)に内村駐在所、田中様のご協力、ご指導のもとに、中・高学年を対象に交通安全教室を実施しました。(低学年は4月に実施済みです。)



自転車の正しい乗り方を理解し、安全に乗ることができるようにすることと、交通安全に対する意識を高めることをねらいとするものです。



低学年は「歩行者」としての教室でしたが、中・高学年は「運転者」としての教室です。まず初めに、すべての基本「止まること」。「ブレーキがけ」の練習から開始しました。その後「交差点」、「スラロームコース」、「一本道コース」を使って乗り方の練習をしました。



ブレーキをかけて止まる練習を見ていましたが、制動するまでに予想以上の距離が必要であることがわかりました。また、中・高学年は、ブレーキに指が届かないのか、急ブレーキをかけることができない子どももいました。体の成長に伴い高学年になると、急ブレーキで止まることができない子どもはいませんでした。公道を子どもたちだけで自転車に乗ることが可能かどうか、また、ご家庭でも

公道を子どもたちだけで自転車に乗ることが可能かどうか、また、ご家庭でも

様子を見ていただけたらと思います。

自転車の事故は、大事故につながることも多くなります。車両に乗っているのですから当然ですが、車両の中では最も弱い立場です。今回の教室で学んだことを生かして、安全に自転車を利用することができるようにしてほしいと思います。

## 美川クリーン作戦

5月26日(日)に美川クリーン作戦を実施しました。美川クリーン作戦は、通学路をきれいにするのと、梅雨の時期を控え、通学路に危険な箇所はないか点検することをねらいとするPTA環境整備部の事業です。

徒歩通学の児童は、集合場所から学校まで、バス通学の児童は自宅からバス停まで親子で点検しながらごみを拾いました。集めたごみは、燃やせるごみと燃やせないごみに分別しました。点検結果については学校に報告していただきました。



事前に班長が計画書を作成し、昼休みに、ミニ校外班会で話し合っ、当日を迎えました。親子のふれあいはもちろん、子ども達の安全への意識を高めるうえでも意義深い事業であると思います。



通学路についてお気づきのことがあればいつでも学校までご連絡ください。



### 7月の主な行事

- 1日(月) 防犯教室・見守り隊交流給食会、街頭指導
- 2日(火) 鼓笛練習(朝)、校外学習3年(扇原茶園)
- 4日(木) 鼓笛練習(朝)、参観日・親子校外班会・救急法講習会、外国語活動(ALT)
- 5日(金) 鼓笛練習(朝)、クラブ⑥
- 9日(火) 教育委員会学校訪問、鼓笛練習⑥
- 10日(水) 委員会⑥、幼保小中連絡協議会(四中)
- 11日(木) 外国語活動(支援員)、全校朝礼、鼓笛練習⑥
- 12日(金) クラブ⑥
- 15日(月) 海の日
- 16日(火) PTA朝の街頭指導
- 18日(木) 外国語活動(ALT)
- 19日(金) 終業式・給食終了
- 22日(月) 夏季休業開始
- 23日(火) ラブック号、宿泊研修
- 24日(水) 個人懇談(2年生のみ)
- 25日(木) 個人懇談
- 26日(金) 個人懇談(2年生以外)